

ウッディ ウッディ メモアール
懐しき夢の日々、少年の瞳が愛の物語を語りはじめた。



ラジオ・デイズ

ジャック・ローリンス&チャールス・H・ジョーフィー・プロダクション「ラジオ・デイズ」
衣裳デザイン:ジェフリー・カーランド 編集:スーザン・E・モース, A.G.E. 美術:サント・ロクアスト
撮影監督:カルロ・ディ・バルマ, A.I.C. 音楽監督:ディック・ハイマン 共同製作:エズラ・スウェードロウ
製作総指揮:ジャック・ローリンス&チャールス・H・ジョーフィー 製作:ロバート・グリーンハット 脚本・監督:ウッディ・アレン
デラックスカラー® オライオン映画作品 An ORION PICTURES Release

この作品は大半のアメリカ人にとって、テレビが家族団楽の主流を占めるずっと以前の、ラジオがその中心であった頃の日々への愛をつづったドラマである。

舞台になっているのはマンハッタン、クイーンズ区のロッカウェイ。物語をひっぱっていくのは現実よりもファンタジックな生き方に、強く惹かれるある一家。ラジオを媒介としたこの家族の愉快で愛にあふれる日々を、大変わかりやすくスケッチしていく。

ドラマの登場人物たちは、夢に素直に直面して生き生きと輝やく。また、華麗なエピソードが渦巻く、華やかなマンハッタンのナイトライフを知ることできる。

ウッディ・アレンが脚本監督を手がけた映画としては15本目にあたるこの作品には、過去に彼と仕事をしてきた馴じみの俳優が多数出演している。「ハンナとその姉妹」でオスカー助演女優賞を受賞したばかりのダイアン・ウィーストをはじめ、ミア・ファロー、ダイアン・キートン等々。さらにラジオが黄金時代だった頃の本物のパーソナリティたちの顔も見られる。そのうへ伝説のミュージシャン、トミー・ドーシー、アーティ・ショー、グレン・ミラーといった往年の名曲を43曲もフィーチャーしている。

人々が無邪気に生きることを許されていた時代のニューヨークを開放的に、かつ繊細にとらえたばかりでなく、一人の少年の目を通して懐かしく甦らせたこの作品で、80年代を代表する映像作家、ウッディ・アレンはまたひとつ新境地を開拓した。



オライオン映画作品

ラジオ デイズ

“Radio Days”

●スタッフ

脚本・監督……………ウッディ・アレン
製作……………ロバート・グリーンハット
製作総指揮……………ジャック・ローリンズ
……………チャールズ・H・ジョフィ

●キャスト

サリー……………ミア・ファロー
歌手……………ダイアン・キートン
ジョー……………セス・グリーン
母……………ジュリー・カヴァー
父……………マイケル・タッカー
シール……………レニー・リピン
ビー……………ダイアン・ウィースト
ルーシー……………ジョイ・ニューマン
エイブ……………ジョシュ・モステル
祖父……………ウィリアム・マカーマン
祖母……………レアー・カレイ

『ラジオ・デイズ』 の日々

●石上三登志



- 30年 * 『ザ・シャドウ』ラジオに初登場。はじめは「デテクティブ・ストーリー・アワー」のホスト(ジャック・ラ・カート演)だった。
- 32年 * ニューヨークにラジオシティ・ミュージック・ホール開館。
- 33年 * 『ローン・レンジャー』デトロイトのWYXZラジオからデビュー。彼の声は、後の映画監督ジョージ・シートン。
* 7月、漫画映画でポパイ登場。
- 35年 * ベニイ・グッドマン爆発的な人気。
* 12月1日、アレン・スチュアート・ケーニヒスベルグ、タクシー運転手の子としてブルックリンで生れる。のちのウッディ・アレンである。
- 38年 * 6月、「アクション・コミックス」誌第1号にスーパーマン登場。(翌年1月16日より新聞連載開始。1941年、マックス・フライシャーがアニメーション・シリーズ化)
* 10月30日、オースン・ウェルズのマーキュリー劇団、「宇宙戦争」をラジオ放送。東部標準時間午後8時。次第にパニック発生する。なお裏番組は腹話術のエドガー・バゲンの「チャーリー・マカーシー」だった。
- 39年 * ブラジル歌手カルメン・ミランダ、「サウス・アメリカン・ウエイ」を歌い大ヒット。
- 40年 * カルメン・ミランダ、テクニカラー映画「ダウン・アルゼンティン・ウエイ」に初出演し、「サウス・アメリカン・ウエイ」を歌う。主演のベティ・グレイブルも、この作品でイメージ確立。
* 12月、第2次世界大戦勃発。
- 41年 * 映画『フィラデルフィア物語』公開される。ケイリー・グラント、キャサリン・ヘップバーン、ジェームス・スチュアート主演。
* アーネスト・ヘミングウェイ「誰が為に鐘は鳴る」発表。映画化権13万6千ドル。
* 12月7日、パール・ハーバーを日本軍が奇襲。
- 42年 * クラーク・ゲイブル空軍に入隊。
- 43年 * 映画『潜航決戦隊』公開。タイロン・パワー、ダナ・アンドリュース主演。
* ベティ・グレイブル、トランベット奏者でバンドマスターのハリー・ジェームズと結婚。
* 作詩家ローレンツ・ハート死去。コンビを組んでいた作曲家リチャード・ロジャースは、以後オスカー・ハマースタインと組んで活躍。
- 44年 * 6月6日、連合軍ノルマンディーに上陸。8月25日パリ解放。

- ママ『「ローン・レンジャー」ダメ。『ザ・シャドウ』ダメ。『覆面の騎士』もダメ!』
- ジョー「……ラジオシティ・ミュージック・ホール! まるで天国のようでした!」
- パパ「君の言う通りだ。忠実なトント君」
- ラビ「このわしをトント君だと?」
- 曲名「セイラース・ホーンパイプ」
- ジョー「覆面の騎士はスーパーマンと……(前出)」
- アナウンサー「臨時ニュースです。大統領が非常事態を宣言しました」
- エイブ「ラジオでどうして奴のロガが動いてないのがわかる?」
- ジョー「カルメン・ミランダの歌は特にルーシーのお気に入りでした」
- パート「僕リタ・ヘイワースが好きさ」
- ジョー「僕はベティ・グレイブル」
- ニック「僕、ダナ・アンドリュース」
- ジョー「昔の歌に結び付く一番の思い出は、ビー叔母とその男友達に連れられて映画に行った時です」
- アイリーン「ヘミングウェイだったと思うわ。ニューヨークに来てるんですけど」
- サリー「パール・ハーバーさんって、誰なの?」
- サリー「クラーク・ゲイブルが軍服姿で現れました」
- ジョー「ダナ・アンドリュースは男だぜ」
- ニック「彼女が男?」
- ジョー「『潜航決戦隊』見たことないのかよ」
- ニック「ダナなんて名前で、男?」
- 曲名「蜜蜂の飛行」
- ロジャース「妻は私がリチャード・ロジャースと飲んでいると思ってる」
- ロジャース「1944年はいい年になって欲しいもんだ」

10月24日(土)ロードショー
特別鑑賞券好評発売中
(一般¥1200/学生¥1100)

東急文化会館6F(東急名画座改め)	新宿歌舞伎町ミラノ座4F(名画座ミラノ改め)	伊勢丹斜め向い・丸井メンズ館先	銀座ブランタンとなり
渋谷東急2	シネマミラノ	新宿京王2	丸の内東パラス
(407)7229	(200)0888	(356)3518	(535)4740

■上映時間(4館共通) 日・祝 10:00 平日 11:40 1:30 3:20 5:10 7:00